

「ふくすいき ~福水企~」通信

平成31年1月号



企業団キャラクター
ビュータくん

この「ふくすいき~福水企~」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 平成31年新春のご挨拶

企業長 諫山 和仁

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。今年は30年間にわたる「平成」から新たな元号の幕が上がる年となります。多くの方々が、新しい時代の清新な息吹を感じられているのではないのでしょうか。

さて、昨年は、6月の大阪北部地震、7月の西日本豪雨、9月の台風21号及び北海道胆振^{いぶり}東部地震など、まさに「災」の一年でありました。被災された方に心からお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈りします。

相次ぐ自然災害により、用水供給事業者として、施設の早急な強靱化の必要性を改めて痛感したところですが、そのような中で、昨年の12月には、水道の基盤強化を図る改正水道法が成立し、水道が直面する課題に対して大きな一歩を踏み出すこととなりました。

当企業団におきましても、警固断層対策や下原・夫婦石系幹線整備を推進するなど、災害や事故に強い管路整備を実施してまいります。

また、昨年11月に事業実施計画が認可された福岡導水施設地震対策事業についても、事業主体である(独)水資源機構と協力して進めてまいります。

さらに、水源開発として、安定水源の確保と渇水対策の充実を図るため、五ヶ山ダムの供用開始に向けた試験湛水を促進するとともに、筑後川の流況安定化にむけて、小石原川ダムの早期完成や筑後川水系ダム群連携事業の早期建設着手について、引き続き関係者とともに要望活動を行ってまいります。

これからも水源地域や流域の皆様への感謝の気持ちを忘れることなく、福岡都市圏住民の生活を支える良質で安全な水道用水を安定的に供給するため、持続可能な用水供給事業の実現に向け職員一丸となって取り組んでまいりますので、皆さまのご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

新しい年が、皆さまにとりまして、より良い年になりますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



試験湛水中の五ヶ山ダム



建設中の小石原川ダム

■ 企業団・構成団体の動き

● 筑後川水道三企業団協議会 三部会事業報告会【開催しました】〔12/14（金）佐賀東部水道企業団〕

福岡県南広域水道企業団、佐賀東部水道企業団及び当企業団で構成する筑後川水道三企業団協議会には、水質・工務・事務の三つの部会が置かれており、各部会においてそれぞれ専門分野に関する調査研究等を行っています。

各部会の活動成果を今後の業務に活かすことを目的とした事業報告会が、今回は佐賀東部水道企業団で開催され、当企業団からは諫山企業長をはじめ 21 名が参加しました。

まず、水質部会から「先進地視察（神奈川県内広域水道企業団他）」、工務部会から「第 10 回シンポジウム『持続可能な水道システムの確立』聴講報告」、事務部会から「他団体等調査・研究（神奈川県内広域水道企業団他）」（当企業団 総務課：志藤係員、牛頸浄水場：漆上係員）の報告が行われました。

続いて、昨年 10 月の日本水道協会全国会議で発表された「浄水ヒ素に着目した高塩基度 PAC の適正注入」（当企業団水質センター：白水係員）、「九州北部豪雨における浄水処理への対応」の報告、11 月に行われた企業長視察「八ッ場^{やんば}ダム視察調査」（当企業団総務課：初井課長）の報告が行われ、各報告後、活発な質疑応答も行われました。〈総務課 平田〉



報告の様子

● 平成 30 年度企業団定期監査講評〔12/25（火）企業団大会議室〕

定期監査は、7 月 23 日に企業団の事業概況聴取、8 月 1 日から 11 月 16 日にかけて各所属の事務・工事等の実地調査を実施しました。

この定期監査の講評が 12 月 25 日に 打越基安^{うちこしもとやす} 代表監査委員（福岡市議会議員）及び 北崎和博^{きたざきかずひろ} 監査委員（新宮町議会議長）から行われ、総括として「財務に関する事務の執行及び業務の運営並びに工事等は適正に行われ、また、諸帳簿、設計書等関係書類についても、一部に注意、改善を要する事項が見受けられたものの、関係法令、規則等に従って作成され、重大な誤りなどは無く、その処理状況はおおむね良好と認める。今後とも、事務・事業の執行に当たっては、公営企業として求められる経済性と公共性に十分に留意して、臨むよう要望しておく。」との意見がありました。これに対し、企業長から「注意、改善を要する事項については、全所属に周知徹底を図り、同様のミスを繰り返すことのないよう、早急に改善していきたい。また、職員の経験不足から生じるミスを防止し、事務の効率化を図るため、研修の実施やチェックリストの活用など、具体的な取り組みを進めていきたい。」との決意表明がありました。

企業団としては、注意、改善を要する事項については、全所属において、情報を共有し同様のミスを繰り返すことのないよう努めてまいります。 〈総務部 御幡〉

■ 水源地域との交流事業

1月, 2月の予定

●大山ダム水源地域上下流交流事業(植樹祭)【参加します】〔2/23(土)大分県日田市大山町〕

筑後川上流域の日田市大山町において,大山ダム水源地域上下流交流事業実行委員会の主催により,上下流域の住民や関係団体が交流と親睦を深めるとともに,田来原^{たらいぼる}美しい森づくり公園の環境整備を行うため,植樹祭や交流会が開催されます。

当企業団は,福岡都市圏の住民や企業団構成団体及び福岡都市圏広域行政事業組合の職員とともに参加します。

構成団体から多くの皆さんの参加をお願いします。

＜総務課 田子森＞

日 程 平成 31 年 2 月 23 日 (土)

開 催 場 所 大分県日田市大山町

田来原美しい森づくり公園



昨年の植樹祭・交流会参加者

■ 構成団体・水源地域の主なイベント 【お出かけください】

1月, 2月の予定

●三夜さま^{つきよみ}(月読神社大祭)〔1/23(水)～25(金)久留米市田主丸町〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました)

毎年1月23日から25日までの3日間行われる「三夜さま」は月読神社の祭礼です。

月読神社の御祭神は,月読^{つきよみのみこと}尊であり,古来から目の神様として信仰され,先を読むということから,開運の神や厄除けの神として崇拝されてきました。

目に靈験あらたかということから,樹木の芽もよく出るようにと願いが込められ,沿道で地元の植木や苗木の芽も販売されます。

また,潮の干満が月の引力により引き起こされることから,安産,海上安全,五穀豊穰,大漁にもご利益があるとされています。

大祭が開催されるこの時期は,植木苗木をはじめ,多くの露店が立ち並び,大勢の参詣者で賑わいます。

日 程 平成 31 年 1 月 23 日 (水) ～ 25 日 (金)

開 催 場 所 月読神社 (久留米市田主丸町田主丸 552-2)

問い合わせ先 久留米観光コンベンション国際交流協会田主丸事務所

TEL 0943-72-4956 FAX 0943-72-4959



●第14回久留米植木まつり〔2/8（金）～2/26（火）久留米市百年公園〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

久留米市の植木・苗木業は、江戸時代（元禄年間）に始まり、300年を超える伝統あるもので、全国に誇れる一大産地となっています。

期間中、久留米市の植木苗木の業者が一堂に会し、松、梅、ツツジ、サツキなどたくさんの植木・苗木・鉢物などの展示販売が行われます。

また、緑の相談コーナーも開設され、植物の育て方などの相談ができます。



日 程 平成31年2月8日（金）～2月26日（火）
開 催 場 所 久留米百年公園（久留米市百年公園 2432-1）
駐 車 場 無料（久留米百年公園内 500台）
問い合わせ先 久留米植木まつり実行委員会事務局
（久留米市田主丸総合支所産業振興課内）
TEL 0943-72-2110 FAX 0943-73-2288

●第27回筑後吉井おひなさまめぐり〔2/11（月・祝）～4/3（水）うきは市吉井町〕

（うきは市から情報提供いただきました）

江戸時代、有馬藩の城下町久留米と天領日田を結ぶ豊後街道の宿場町として栄えた福岡県吉井町。その面影が今も残る風情あふれる白壁土蔵の街並みを背景に、町内の旧家をはじめ、町在住者が所有する江戸時代から現在までの豪華なものから珍しいもの等数多くのおひなさまが、各家々や商店、公共施設に展示されます。

白壁土蔵の街並みをゆっくりと散策しながら、おひなさまめぐりを楽しんでください。



日 程 平成31年2月11日（月・祝）～4月3日（水）
開 催 場 所 うきは市吉井町
問い合わせ先 筑後吉井おひなさまめぐり実行委員会（事務局：うきは市観光協会）
TEL 0943-76-3980

●第36回天領日田おひなまつり〔2/15(金)～3/31(日) 大分県日田市〕

(日田市から情報提供いただきました)

江戸幕府の西国筋郡代の役所が置かれ、九州随一といわれるほどの繁栄を極めた天領日田。

掛屋を中心とする豪商たちが活躍し、町人文化が花開いた日田の旧家には、京都や大阪で買い求めた絢爛豪華なひな人形やひな道具の数々が今も残されています。

おひなまつりの期間中、豆田町や隈町の旧家や資料館では、ひな人形やひな道具が一斉に展示・公開されます。

春のひとつとき、昔ながらの町並みに風情を感じながら、ゆったりとおひな探しに出掛けてみませんか。

日 程 平成31年2月15日(金)～3月31日(日)
開 催 場 所 大分県日田市豆田町、隈町の各資料館・施設
問い合わせ先 一般社団法人日田市観光協会 TEL 0973-22-2036



※ 豆田流しびな〔3/3(日) 大分県日田市〕

流しびなは、疫払いのために人形を川に流すもので、現在の「おひなまつり」の由来といわれています。

当日は、誰でも参加でき、流しびな体験や野点^{のだて}、琴の演奏なども楽しめます。

日 時 平成31年3月3日(日)
10:00～14:00
開 催 場 所 桂林荘公園(大分県日田市城町1-7)
問い合わせ先 一般社団法人日田市観光協会
TEL 0973-22-2036



流しびなの様子

●第25回城島(じょうじま)酒蔵びらき〔2/16(土)～2/17(日) 久留米市城島町〕

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました)

「城島の酒」は、かつて「東の灘^{なだ}」に対し、「西の城島」と称され、起源は江戸時代中期にさかのぼります。

この「城島の酒」の8つの酒蔵が協賛し実施される九州最大の早春酒蔵びらきが「城島酒蔵びらき」です。

メイン会場での「城島の酒飲みくらべ」や「角打ち」のほか、酒蔵の一般開放もあり、蔵元ならではの雰囲気味わえます。

メイン会場からは酒蔵へのシャトルバスが運行しており、1日中お楽しみいただけます。自慢の酒とできたての新酒で、皆様のお越しをお待ちしております。

日 時 平成31年2月16日(土)、17日(日) 9:30～16:00
開 催 場 所 城島町民の森(久留米市城島町 檜津^{ならっつ}764)及び開放される7酒蔵
問い合わせ先 城島酒蔵びらき実行委員会(事務局:久留米南部商工会内)
TEL 0942-64-3649 FAX 0942-64-4850



●第39回日田おおやま梅まつり〔2/17(日)～3/17(日) 大分県日田市大山町〕

(日田市から情報提供いただきました)

日田おおやま梅まつりは、皆さんに春を運んできます。

西大山の「おおくぼ台梅園」では約6,000本、東大山の「ふるや台梅園」では約3,000本の梅の花が次々に咲き誇り、梅の香りがいたるところに漂います。

まつり期間中は、無料で両梅園が開放され、梅園散策が楽しめるほか、フォトコンテストなど、多彩な催しが行われます。

3月3日(日)には「おおくぼ台梅園」で、豊作祈願や梅娘認証式、餅まき、地元特産品の販売、各種ステージイベントが、3月10日(日)には「ふるや台梅園」で、各種アトラクションが開催されるなど、「梅の里おおやま」ならではの素朴で温かい催しが、毎年ファンを楽しませます。

“梅の里おおやま”で桃源郷のような景色を楽しみながら、ゆったりとしたひとときをお過ごしください。

日 程 平成31年2月17日(日)～3月17日(日)
開 催 場 所 おおくぼ台梅園・ふるや台梅園(大分県日田市大山町)
問い合わせ先 大山まつり実行委員会(事務局:日田市大山振興局) TEL 0973-52-3101



梅娘により豊作祈願祭の様子



梅園で咲き誇る紅白梅

■ 水道管の凍結防止策

寒さが厳しくなると、水道管が凍ったり、破裂したりすることがありますので、水道管の冬支度をお願いします。

○ 低温注意報が発令されたら

低温のため水道管の凍結・破裂など著しい被害が予想される場合、低温注意報が発令されます。

→ 福岡管区気象台HPはこちら

<http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>

冬の冷え込みが厳しいときは、気象情報に注意していただき、次の凍結防止策を行ってください。

○ 凍結しやすい水道管

- ・屋外に露出している管
- ・北側の日陰にある管
- ・風当たりの強い場所にある管

○ 家庭でできる凍結防止策

水道管の凍結防止には保温が一番の対策です！

- ・厚手の布や保温チューブ（市販品）で蛇口の上まで包み込んで、ビニールなどで防水してください。
- ・メーターボックスの中にも布や新聞紙を詰めて保温します。
- ・太陽熱温水器やボイラー、湯沸かし器などは元せんを閉め、水抜きしてください。

○ 水道管が凍ってしまったときは？

- ・凍った部分にタオルなどを被せて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。

※急に熱いお湯をかけると、水道管が破裂することがあるので注意してください。

○ 水道管が破裂した場合

- ・メーターボックス内のバルブ（元せん）を閉め、水を止めてください。

また、破裂した箇所を布やテープでふさいでから、お住いの市町等の指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

※水道メーターから宅内の修理費は自己負担となります。

→ 各市町等の連絡先はこちら

http://www.f-suiki.or.jp/link_collection/

■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、日田市天瀬町の「^{かわぼるすいどう}川原隧道」を紹介します。

川原隧道は、江戸時代末期の^{かえい}嘉永7年(1854年)に当時の日田代官^{しおのやだいしろう}塩谷大四郎の命によって造られた全長48m、幅約2m、高さ約3mのトンネルで、大分県史跡に指定されています。

上半部に長さ1.6mの大きな石を八の字形に2個組み合わせ、掘削面を石積みで防護する構造で、隧道の前後には石畳も残されており、当時の様子を見ることができます。

江戸時代の日田は徳川幕府の直轄地であり、物資流通の要となる場所でした。

日田から玖珠へ玖珠川に沿って日田玖珠往還道があり、隧道を掘って経路を短縮し、敷石を敷設して荷車などの輸送環境を改善するために掘られました。

現在は崩落の危険があるため、隧道内部への立ち入りは禁止されています。

<総務部 山北>



川原隧道入口



○川原隧道への交通・アクセス

公共交通機関 JR 久大線 豊後中川駅下車 徒歩約1時間(約4km)

車の場合 大分自動車道 天瀬高塚ICより県道54号線 国道210号線経由で
約15分(約8km) 「川原隧道入口」標識より徒歩約10分

水 源 情 報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
「水源情報」が載っています
ので、見てね！！



- ・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



編 集 後 記

あけましておめでとうございます。

さて、今年は、「平成」最後の年となります。1月4日に安倍首相が、新元号は4月1日に発表すると公表されました。新元号が何になるか非常に興味深いところです。

10月には消費税が10%となり、軽減税率の取り扱いなどがさかんに報道されています。ファーストフード店などでは、店内飲食なのかテイクアウトなのか、レジでの確認が大変そうです。

水道事業は、人口減や施設の老朽化でますます厳しい状況となっていくことが確実なことから、経営基盤の強化等を目的として、昨年12月に水道法が改正され、広域連携や官民連携などが推進されることとなります。近々施行されると思いますので、他団体の動きを注視していきたいと思います。

当企業団の使命は、安全な水道水を安定的に構成団体に届けることであり、それを支える筑後川などの水源地との交流事業や福岡都市圏住民の皆さまへの広報活動を行っていきたくと思っています。

これからも「ふくすいき通信」は、当企業団や構成団体の動き、筑後川流域などの水源地の情報などをお知らせしてまいります。また、企業団ホームページのほか、Facebook, Twitter, Youtubeでも情報発信を行っておりますのでよろしくお願いいたします。
＜総務課 田＞

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いいたします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。

○ 牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）

○所在地

〒816-0971 大野城市牛頸一丁目1番1号

○見学日

・月曜日から金曜日（祝日，年末年始期間を除きます）

○TEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065



牛頸浄水場急速ろ過池

○ 海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）

○所在地

〒811-0204 福岡市東区大字奈多 1302 番 122

○見学日

・月曜日から金曜日

・毎月第3日曜日

・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日

（祝日，年末年始期間を除きます）

○TEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256



海水淡水化センター施設内部

○ 企業団HPで各施設の予約状況を確認することができます。

見学を希望される場合は，7日前までに電話で予約のうえ，書面による申込み（FAX または郵送）をお願いします。

※ 施設見学の予約状況の確認，申込書（様式例）のダウンロードはこちら

<http://www.f-suiki.or.jp/facility/facility-guides/>

福岡地区水道企業団では，企業団ホームページや SNS（Facebook ページ，Twitter）を通じて，企業団が行う事業や取り組み，水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について，面白い，役に立ったなどと思ってくださった方は，ぜひ，SNS の機能（リツイートやシェアなど）を使って，多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Facebook ページ



福岡地区水道企業団

